



ニューヨーク日本人学校 第7学年

学年通信 発行者 金山 沙希子

第3号 2023年5月12日(金)

○運動会の練習が進んでいます！

生徒が主体になって練習を進める運動会とはこのことをいうのだと驚かされる毎日です。中等部では、表現による演技を3学年揃って行います。企画から生徒が行い、その後の練習内容の決定、実際の練習まで生徒が主体になっています。この表現演技については、7年生から小峰遥菜さん、林瑞葵さんもメンバーとして加わり、演技内容を紹介するためにパワーポイントを作成したり、みんなの前に出て説明したりと大活躍です。いよいよ運動会まであと2週間です。来週もグラウンドでの練習が予定されていますので、体調面を整えていただき、帽子と、水分を多めに持たせてください。



○休み時間などの様子

中等部になると、50分授業ということでお友達と遊べるのはGTやLRになります。その時間にお友達とおしゃべりをしたり、先輩たちと交流したりしています。先週木曜日には10秒お絵描きという、お題の絵を10秒で描いて、何を描いたかお友達に当ててもらおうクイズを行いました。また、今週月曜日には7Aクラスのみんなで大ババ抜きを行い、楽しそうに過ごす姿が見られました。忙しい毎日ではありますが、こういった時間を大切に息抜きしてほしいと思います。



何をお題に描いた
でしょうか…？



○道徳—個人の伸長—

1日(月)の道徳では、「こげパンに挑戦！」というテーマで道徳の授業を行いました。こげぱんとは、寝ぼけたパン屋さんが窯に落としてしまった際にこげてしまったパンが、パン人生が終わったとなげき、エリートのパンたちをうらやましがるという性格のキャラクターです。しかし、このこげぱんはその卑屈な性格を武器にしてキャラクターとして大ヒットしました。そこから、自分が思っている自身の短所を、クラスの仲間に長所に変えてもらい、学校生活に活かすにはどうしたらよいかということまで考えました。



これからも、友達が自分の短所に悩んでいたら、長所に変えてあげる。そして、自分はいろんなことに興味をもてることを長所としてこれからバランスよく勉強する！

- 自分の意見をもっと言う。 • 一つのことでもいいから全力集中。
- 相手の気持ちを理解しつつ、自分の意見も言う。

仲間によると自分はやさしい、いろんなことに興味をもてる、頑張り屋なので、それを活かしているいろんな人と話し、やるべきことをパッとやり、次のことにすぐ行けるようになりたい。

みんなが長所に変えてくれたことで私は、8・9年生といっぱい話すことに活かしたいと思いました。理由は、私の短所は、感情が顔に出すぎるといったものだったが、みんなが「感情が大きくなる分、一緒にいる人も楽しくなれる」などと言ってくれたからです。そこで、これからはみんなが長所に変えてくれた部分を活かして学校生活をより良くしたいです。

- 低学年の人にもっと優しくする。 • まず一つのこと集中して、そこからすべてに広げてみる。
- なるべく明るく考える。

疲れない程度に元短所の長所を最大に活用したいです。例えば、友達のために頑張ったり、コミュニケーション能力で会話を盛り上げたりしていきたいです。

色々な短所を長所に変えてもらったので、これからはまだ短所だと思うことがあるけれど、ネガティブにならずに、それを自分で長所に変えていきたいです。他の人の長所もさらにたくさん気づけるようになりたいです。

○すっごく嬉しい話♡

先週の水曜日、出張に出たため帰りの学活に間に合わないかもしれないと7Aのみんなに伝えていました。放課後、7Aの教室をのぞいてみると、黒板に「I LOVE 金山」と書かれていて、思わず写真にパシャリ。1日の終わりにとても嬉しい気持ちになりました。一人一人の何気ない行動が誰かを幸せにするということを、改めて教えてくれた7Aのみんなの行動でした！



○授業参観・学級懇談会へのご参加ありがとうございました。

4月28日(金)に行われた授業参観・懇談会へのご参加ありがとうございました。社会科の授業を見ていただきましたが、初等部や小学校とは違ったでしょうか。緯度や経度は非常に難しいですが、懸命に授業に向かう姿勢が素晴らしいので、これからの授業もとても楽しみです。学級懇談会では、主に学級の様子・運動会・修学旅行などについてお話させていただきました。修学旅行についてはまた後日説明会がございますので、その際に詳しく話をさせていただきます。それ以外で、何かご質問等ございましたら、中等部メールにお気軽に御連絡ください。